

現状と課題

県道草津停車場線については、草津駅方面からの左折車両が多いにもかかわらず、交差点の左折車線長が短く、直進および右折車両が左折車の影響で停滞しており、交通渋滞が発生している。

矢橋中央交差点において、右折車線がないため、矢橋帰帆島方面（県道草津守山線）から大津方面（都市計画道路大津湖南幹線）への右折車両が並ぶと、守山方面への左折車両および南草津駅方面への直進車両が停滞し、交通渋滞が発生している。

近江大橋の無料化等により、矢橋中央交差点の大津方面（都市計画道路大津湖南幹線）から南草津駅方面（都市計画道路矢橋野路線）への右折車両が多いにもかかわらず、交差点の右折車線長が短いため、守山方面への直進車線まで影響し、交通渋滞が慢性化している。

事業実施による効果

- 1 当該整備により、県道や市道の交通渋滞緩和を図ることができる。
- 2 交通状態緩和により、交通事故減少につながる。

担 当：建設部	土木管理課	管理係	TEL：077-561-2389
都市計画部	都市計画課	計画係	TEL：077-561-2375

子ども達が安全に通学や活動ができる道路整備について【国への要望】

要望内容

本市では、草津市通学路安全対策実施プログラムに基づき、潜在的な危険箇所を把握しながら通学路における交通安全確保のための道路整備事業に取り組んでいる。

こうした中、令和元（2019）年には、滋賀県大津市の交差点で園児を巻き込んだ事故が発生、令和3（2021）年には千葉県八街市で小学生を巻き込んだ事故が発生し、交差点等における安全対策が全国的な問題となっており、当該事業による交通安全対策を早期に推進する必要がある。

次年度以降も引き続き、予算面での支援を国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。

写真



市道宮町若竹線における園児横断



市道矢橋南笠野路線の通学路の様子



園外保育の様子

現状と課題

全国的な人口減少傾向のなかで、本市においては現在も人口が増加し続けており（令和3年度人口増加率1.01%）、児童数は8,410人に達し、平成28（2016）年4月には小学校1校が新たに開校されたところである。

こうした中、児童生徒を巻き込んだ交通事故は毎年発生しており、令和元年には、滋賀県大津市の交差点で園児を巻き込んだ事故が発生、令和3（2021）年には千葉県八街市で小学生を巻き込んだ事故が発生し、全国的に取り上げられている。

また、地域や学校、保護者からも登下校時の安全確保を図るための道路環境整備に関する要望が増えており、早急な対応が求められている。

通学路等における通行空間の整備には多額の経費を要するため、事業を円滑に推進するためには、社会資本整備総合交付金要望額を確保していただく必要がある。

事業実施による効果

通学時等における子ども達の安全が確保され、交通事故の削減につながるとともに、万が一、重大な事故が発生した際においても、被害の軽減につながり、これからの日本の未来を担っていく尊い命が守られることとなる。

担 当：建設部 道路課 管理用地係
TEL：077-561-2390

要望先：滋賀県土木交通部 道路保全課、都市計画課

公共施設の長寿命化に対する支援について 【国への要望】【県への要望】

要望内容

道路や公園など生活に欠かせない公共施設について、老朽化が進んでおり、ライフサイクルコストを考えた効率的な維持管理を行っていくためにも、点検や修繕について継続的に取り組む必要があるが、地方自治体の負担は極めて大きくなっている。このため、引き続き、国および県からの財政面、技術面での支援が必要であり、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。

写真



橋梁の定期点検
橋梁の打音・目視検査の様子



公園の老朽化した遊具
支柱に劣化がみられる。

現状と課題

地方自治体の管理する施設について、老朽化が急速に進行しており、道路や公園など、施設の老朽化等を原因とする施設の損傷や機能の低下が全国的に発生している。

このため、予防保全を踏まえた維持管理・更新を合理的かつ効果的に行い、安全性の確保が必要であるが、老朽化対策の確実な実施のためには、適正な管理と予防保全を踏まえた継続的な予算およびその対応にあたる人材の確保、統一的な技術基準等の制定が必要である。

事業実施による効果

施設の点検や修繕について継続的に取り組むことで、安全性の確保や予防保全を踏まえた効率的な計画を作成し、維持管理コストの縮減を図ることが可能となり、維持管理水準も高まることにつながる。

担 当：建設部 道路課 管理用地係 TEL：077-561-2390
公園緑地課 整備係 TEL：077-561-6963

要望先：滋賀県土木交通部 都市計画課

都市計画道路大江霊仙寺線の整備に係る支援について 【国への要望】

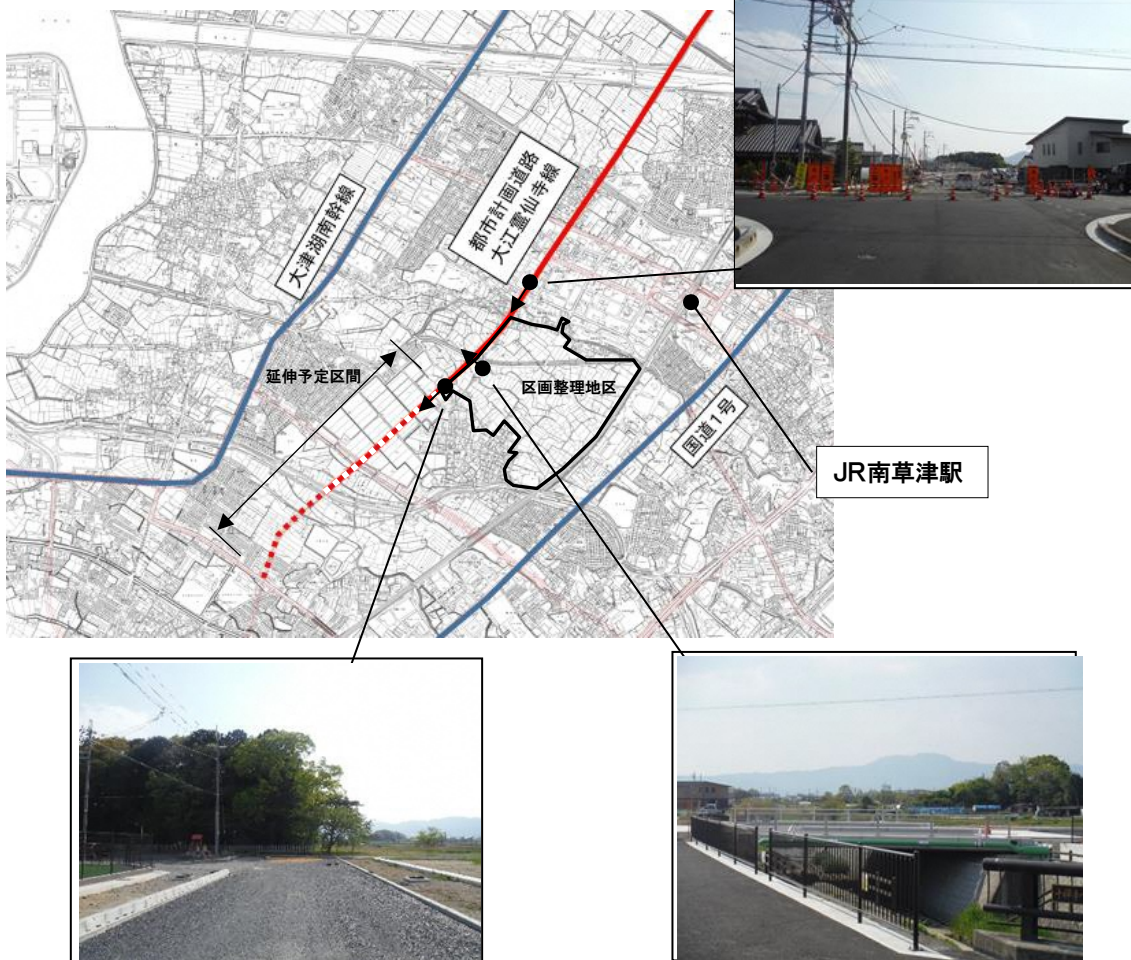
要望内容

都市計画道路大江霊仙寺線は、大津湖南都市計画において隣接する市域間を南北に結ぶ幹線道路であるとともに、国道1号や大津湖南幹線といった主要幹線道路の補助幹線としての機能を併せ持つ重要な道路である。

現在、南草津プリムタウン土地区画整理事業に合わせ整備している当該道路については、令和4（2022）年度完成予定であり、引き続き次年度以降も延伸予定区間の事業進捗が図れるよう支援を国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。

位置図・写真

※ 道路計画位置を赤色で示しています。



現状と課題

滋賀県の南部地域は、京阪神および東海を結ぶ交通の要所であり、国の基幹道路である国道1号は、草津市域において交通量が約5万台/日（平成27（2015）年度道路交通センサス結果）にもおよび、交通渋滞が慢性化している状態である。このことに対応するため、国道1号の渋滞対策機能を持つ当該路線の整備が急務となっている。

現在、南草津プリムタウン土地区画整理事業に合わせて整備しており、令和4（2022）年度完成予定であり、次年度には整備区間を延伸する予定である。

本事業を計画的に推進していくには、社会資本整備総合交付金要望額の確保が課題となっている。

事業実施による効果

- 1 大津・湖南地域における慢性的な交通渋滞の緩和に大きく貢献できる。
- 2 国道1号の交通渋滞解消および産業・商業の基盤整備の促進を図ることにより、経済効果の増大が期待できる。

担 当：建設部 道路課 管理用地係

TEL：077-561-2390

要望先：滋賀県土木交通部 都市計画課

地域の交流と経済活動の活性化を支えるみちづくりの支援について（市道大路野村線の整備）【国への要望】

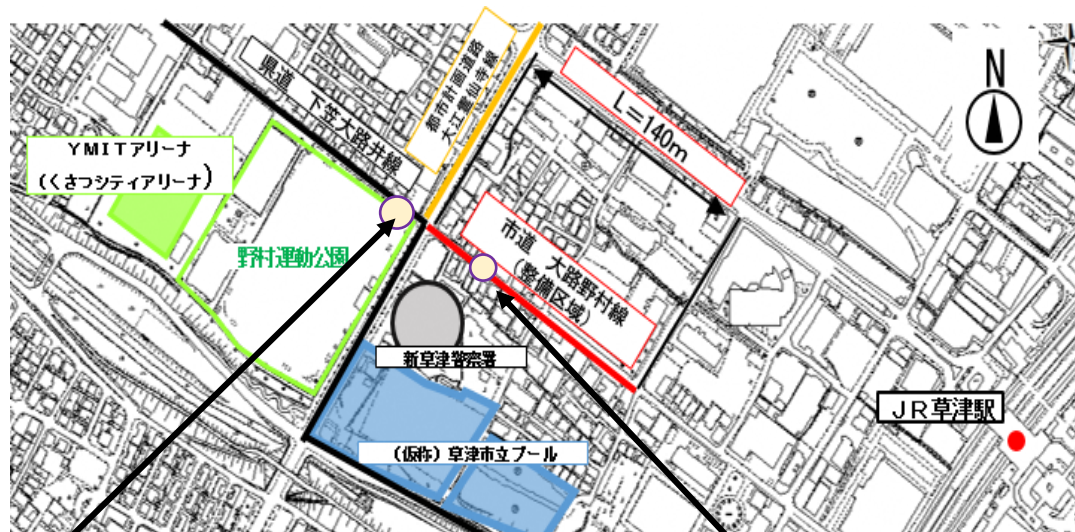
要望内容

市道大路野村線の整備については、西大路南交差点において、都市計画道路大江霊仙寺線に流入する車両の交通渋滞が慢性化している。加えて、令和7（2025）年度には、第79回国民スポーツ大会の開催が控えている。このため、歩道や右折レーンを早期に整備し、歩行者の安全や渋滞解消を図る必要がある。

本市としては、事業の進捗状況を踏まえ、今年度より用地買収、損失補償等を行う計画としており、事業の進捗を図るため、予算の確保が必要である。

令和4（2022）年度については、予算の確保をいただいております。次年度以降も、国に働きかけていただきたく、特段の配慮をお願いしたい。

位置図・写真



西大路南交差点の交通状況



現状と課題

市道大路野村線については、大江霊仙寺線へ流入するための右折車両が多いにもかかわらず、交差点の右折レーンが無く、直進および左折車両が右折車の影響で停滞しており、交通渋滞が常態化している。

現在、近辺に位置する野村運動公園（YMITアリーナ）や新草津警察署へのアクセス道路として活用され、加えて、令和7（2025）年度の第79回国民スポーツ大会においても活用される（仮称）草津市立プールの整備を進めており、市道大路野村線を利用する歩行者等のさらなる増加が予想される。

このことから、歩道や右折レーンを早期に整備し、歩行者の安全や渋滞解消を図る必要がある。

さらに、先線の県道下笠大路井線についても交通渋滞が慢性化しており、交差点改良について、県が事業を進めている。このことから、効果的な交差点の改良を行うため、継続的な道路整備が必要である。

事業実施による効果

- 1 当該整備により、県道や市道の交通渋滞緩和を図ることができる。
- 2 国民スポーツ大会会場となる施設等への円滑な交通アクセスの確保、歩行者、車両の交通環境の改善、安全性が確保される。

担 当：建設部 道路課 管理用地係

TEL：077-561-2390

一般要望(継続)

要望先：滋賀県土木交通部 住宅課



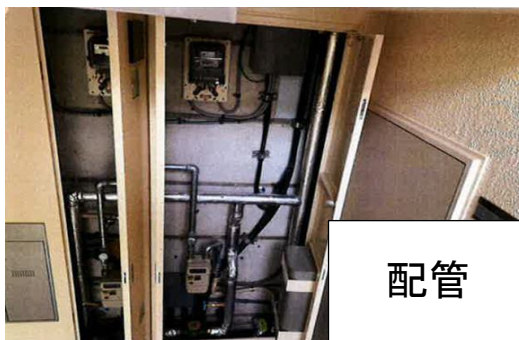
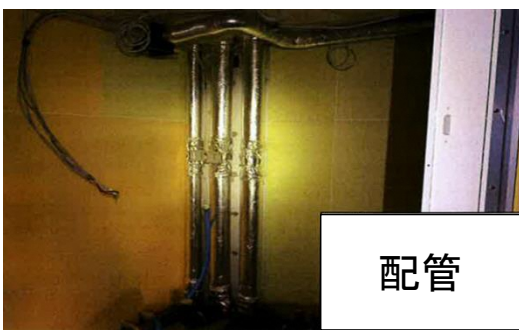
ときわ 常盤団地長寿命化事業への支援について【国への要望】

要望内容

市営常盤団地は、建築から40年以上が経過し、建物および配管等の劣化が著しい状況であり、昨年度から防災安全交付金を交付いただき、耐震性の向上を含む長寿命化改修工事を順次実施している。

高齢の入居者等の仮移転を伴う複数年に渡る事業であり、円滑な事業実施が図れるよう交付金要望額の重点的な確保について、特段の配慮をお願いしたい。

改修後



現状と課題

市営常盤団地3棟72戸については、基本的な耐震性はあるものの、築40年以上が経過し、入居者の高齢化とともにストックの老朽化も著しい状態であることから、草津市国土強靱化地域計画に基づき、早急な耐震性の向上等の長寿命化対策が求められている。

長寿命化工事は、入居したまま実施することが出来ないため、高齢な入居者等に仮移転および本移転をお願いする必要がある。

入居者に複数回の転居を求める事業であり、入居者の生命財産を守る観点から着実な事業実施が求められている。

事業実施による効果

老朽化が進む公営住宅について、適切に耐震性の向上を含む長寿命化対策を行うことにより、高齢化が進み、公営住宅等への居住ニーズが高まる中、適切に高齢者等の住宅確保用配慮者等の居住の安定と集住を進め、住宅に困窮される市民に対し、平時・有事を問わず安全で快適な住まいの供給が可能となる。

担 当：建設部 住宅課 住宅管理係

TEL：077-561-2395

一般要望(継続)

要望先：滋賀県土木交通部 都市計画課

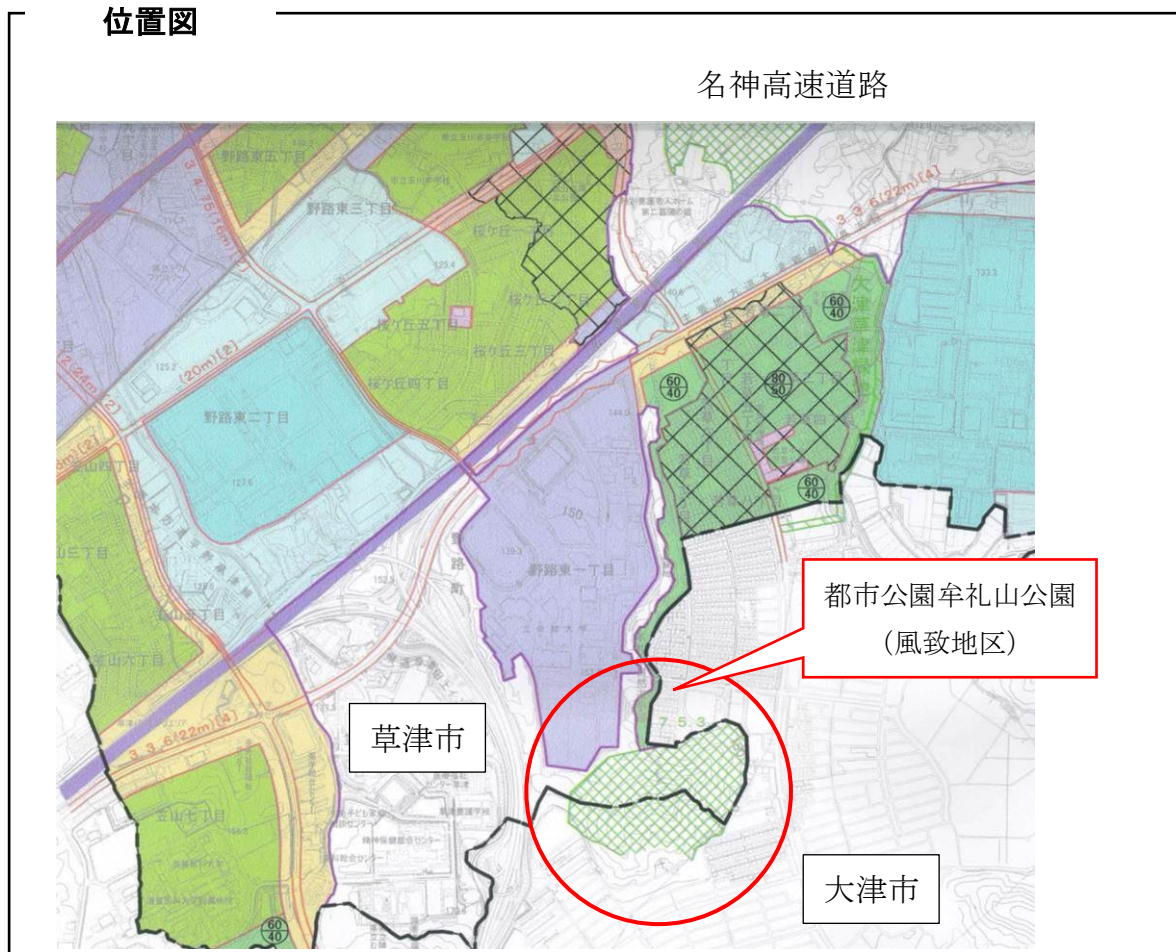


むれやま 牟礼山公園の用地取得および今後の整備等について 【県への要望】

要望内容

牟礼山公園は、昭和47年に都市計画決定をされた公園であり、草津市と大津市の両域に跨り、かつ、びわこ文化公園都市将来ビジョンの対象地域内にあるため、滋賀県が管理する文化ゾーンと一体的な活用を行うことで、県民の憩いの場として貴重な施設になることから、用地取得および今後の整備や維持管理等を滋賀県で対応いただくことについて、特段の配慮をお願いしたい。

位置図



現状と課題

牟礼山公園は、滋賀県から風致公園として都市計画決定をされた都市公園であり、その区域は本市と大津市の間に跨っており、広域的な利用が想定されることから、滋賀県において用地取得および今後の整備や維持管理等を行う必要がある。

事業実施による効果

文化ゾーンと合せて、県民の憩いの場としての魅力充実を図ることができる。

担 当：建設部 公園緑地課 整備係

TEL：077-561-6963

重点要望(継続)



要望先：滋賀県琵琶湖環境部 琵琶湖保全再生課、自然環境保全課、下水道課

湖南中部浄化センターにおける中間水路の水質改善について【県への要望】

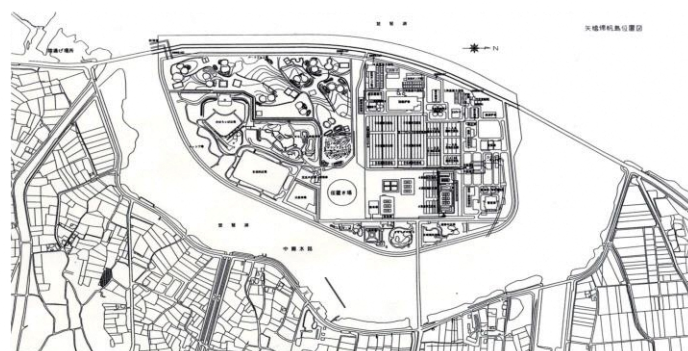
要望内容

湖南中部浄化センターにおける中間水路は、水草の大量繁茂や浮遊ゴミ等の滞留により景観の悪化や船舶航行の障害となり、特に夏場には臭気が発生し、生活環境への悪影響や帰帆島のイメージダウンにつながっている。

毎年、部分的な除草を実施いただいているが、十分な効果が得られていないことから、当該地の利活用等を含めた様々な対策について検討し、環境改善に繋がる抜本的な中間水路の水質改善対策等を講じていただくよう、特段の配慮をお願いしたい。

位置図

[中間水路]



中間水路の状況（新浜第2樋門付近）

現状と課題

現在の中間水路における水草の大量繁茂は、湖流の停滞による水質の悪化や低層の低酸素化、湖底のヘドロ化など、従来の自然環境や生態系に大きな影響を与えるとともに、漁業や船舶航行の障害、腐敗に伴う臭気の発生など生活環境にも様々な支障をきたし、深刻な状況が続いている。

また、オオバナミズキンバイの大規模群落の除去は完了したが、ヒシ等が樋門や河口に大量繁茂し、浮き草やゴミが大量に溜まり、臭気や景観の悪化を起こしている。

[中間水路の水草除草の推移]

毎年除草面積の拡大を行っていただいているものの、環境改善にまで至らず、抜本的な解決になっていない。(単位：㎡)

年 度	合 計	ヒシ 表 層	ヒシ 根こそぎ	オオバナミ ズキンバイ
令和 元年度	89,300	41,000	41,000	7,300
令和 2年度	90,600	49,000	41,600	0
令和 3年度	81,000	43,000	38,000	0

事業実施による効果

- 1 矢橋帰帆島の中間水路の改善対策を行うことにより、迷惑施設としての帰帆島のイメージアップが図れ、多くの県民や県外からの利用者にとって、憩いの場として親しんでもらえる施設となる。
- 2 水草の腐敗に伴う臭気の発生や浮遊ゴミ等の滞留などの改善対策により、周辺住環境に及ぼす悪影響を低減し市民生活の向上が図れる。

担 当：上下水道部 上下水道施設課 管理係
TEL：077-561-2402